

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 朝日ラバー

コード番号 5162 URL <http://www.asahi-rubber.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横山 林吉

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当 (氏名) 中沢 章二

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 048-650-6051

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,374	△1.3	58	△36.5	38	△40.8	14	△67.3
23年3月期第2四半期	2,405	21.6	92	169.8	64	916.8	45	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 23百万円 (△13.2%) 23年3月期第2四半期 26百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	3.28	—
23年3月期第2四半期	10.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,348	2,824	38.4
23年3月期	7,695	2,814	36.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,824百万円 23年3月期 2,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,820	0.3	202	25.0	141	20.1	83	279.5	18.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	4,618,520 株	23年3月期	4,618,520 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	69,100 株	23年3月期	68,604 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	4,549,768 株	23年3月期2Q	4,550,403 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により、上記予想値と異なる場合があります。

なお、上記予想値に関する事項は【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における、わが国経済は、今年3月に発生しました東日本大震災を起因としまして、電力供給問題、主に自動車業界を中心としたサプライチェーンの寸断による生産活動への影響がありましたが、段階的に回復してまいりました。一方では、円高の進行、欧米経済の低迷など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましても、第2四半期以降には自動車関連製品の受注は回復傾向で推移しているものの、自動車メーカーの減産による影響を受けております。

このような中、当社グループは、事業領域として自動車・情報通信・医療介護の各分野への経営資源の集中を図り、お客様の視点に立ったものづくりを進めるとともに、独自の開発製品の販売拡大に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は23億7千4百万円（前年同四半期比1.3%減）となり、利益面では、連結営業利益は、5千8百万円（前年同四半期比36.5%減）、連結経常利益は3千8百万円（前年同四半期比40.8%減）、連結四半期純利益は1千4百万円（前年同四半期比67.3%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

工業用ゴム事業

工業用ゴム事業では、スポーツ用ゴム製品の売上は順調に推移したものの、自動車メーカーの減産の影響により、主にASA COLOR LEDを始めとした自動車関連製品の受注が減少しました。

この結果、工業用ゴム事業の連結売上高は17億7千4百万円（前年同四半期比11.7%減）となりました。またセグメント利益は6千7百万円（前年同四半期比60.2%減）となりました。

医療・衛生用ゴム事業

医療・衛生用ゴム事業では、当社開発品の医療用ゴム製品の受注が順調に推移したことに加え、新たな開発製品の拡販活動により受注が順調に推移しました。

この結果、医療・衛生用ゴム事業の連結売上高は5億9千9百万円（前年同四半期比51.2%増）となりました。またセグメント利益は1億6百万円（前年同四半期比159.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて3億4千6百万円減少し、73億4千8百万円となりました。その主な要因は、借入金の返済に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べて3億5千6百万円減少し、45億2千3百万円となりました。その主な要因は、借入金の返済によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて9百万円増加し、28億2千4百万円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、前第2四半期連結会計期間末に比べて7千4百万円増加の9億3千8百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは3億4千4百万円の収入（前年同四半期は2千1百万円の収入）となりました。

これは主に仕入債務の減少額8千2百万円（前年同四半期は1億円の減少）があったものの、減価償却費1億7千6百万（前年同四半期は1億7千5百万円）、売上債権の減少額1億1千9百万円（前年同四半期は5千1百万円の減少）等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億2千2百万円の支出（前年同四半期は5億5千8百万円の支出）となりました。

これは主に定期預金の払戻による収入8億8千6百万円（前年同四半期は8億2千5百万円の収入）があったものの、定期預金の預入による支出10億6百万円（前年同四半期は8億3千5百万円の支出）等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは3億3千1百万円の支出（前年同四半期は3億6千2百万円の収入）となり

ました。

これは主に、長期借入れによる収入3億円(前年同四半期は9億円の収入)があったものの、短期借入金の純減少額1億6千4百万円(前年同四半期は1千万円の純減少)、長期借入金の返済による支出4億4千8百万円(前年同四半期は4億9千9百万円の支出)によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月10日公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,091,520	1,877,223
受取手形及び売掛金	1,175,516	1,054,669
商品及び製品	141,572	149,579
仕掛品	151,089	163,531
原材料及び貯蔵品	101,552	85,663
その他	149,641	134,398
貸倒引当金	△7,278	△7,129
流動資産合計	3,803,614	3,457,936
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,359,875	1,313,132
機械装置及び運搬具(純額)	942,704	857,424
土地	900,782	900,782
その他(純額)	109,257	116,597
有形固定資産合計	3,312,619	3,187,935
無形固定資産	5,605	5,029
投資その他の資産		
その他	559,516	685,886
貸倒引当金	△3,422	△3,422
投資その他の資産合計	556,094	682,464
固定資産合計	3,874,319	3,875,430
繰延資産	17,300	15,011
資産合計	7,695,234	7,348,379
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	821,163	731,380
短期借入金	300,000	136,000
1年内返済予定の長期借入金	890,830	946,675
未払法人税等	23,757	44,637
災害損失引当金	37,725	7,864
その他	248,709	277,681
流動負債合計	2,322,186	2,144,239
固定負債		
長期借入金	1,993,924	1,789,266
退職給付引当金	366,184	384,086
役員退職慰労引当金	187,037	192,380
その他	10,976	13,890
固定負債合計	2,558,121	2,379,623
負債合計	4,880,307	4,523,863

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	516,870	516,870
資本剰余金	457,970	457,970
利益剰余金	1,912,446	1,913,731
自己株式	△45,064	△45,200
株主資本合計	2,842,222	2,843,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,950	8,077
為替換算調整勘定	△41,246	△26,932
その他の包括利益累計額合計	△27,295	△18,854
純資産合計	2,814,926	2,824,515
負債純資産合計	7,695,234	7,348,379

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,405,912	2,374,114
売上原価	1,796,748	1,761,681
売上総利益	609,163	612,433
販売費及び一般管理費	516,504	553,574
営業利益	92,659	58,859
営業外収益		
受取利息	1,845	1,372
受取配当金	1,954	2,008
補助金収入	9,785	8,446
作業くず売却益	459	4,672
雑収入	3,281	6,720
営業外収益合計	17,327	23,220
営業外費用		
支払利息	20,234	17,769
為替差損	18,003	16,741
雑支出	7,340	9,454
営業外費用合計	45,577	43,965
経常利益	64,408	38,114
特別利益		
固定資産売却益	—	188
受取保険金	—	80,238
株主割当益	13,362	—
特別利益合計	13,362	80,427
特別損失		
固定資産売却損	—	37
固定資産除却損	3,556	24,387
投資有価証券評価損	—	7,388
災害による損失	—	33,084
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,339	—
特別損失合計	4,895	64,897
税金等調整前四半期純利益	72,875	53,644
法人税等	27,237	38,710
少数株主損益調整前四半期純利益	45,638	14,933
四半期純利益	45,638	14,933

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	45,638	14,933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,692	△5,872
為替換算調整勘定	1,991	14,313
その他の包括利益合計	△18,701	8,440
四半期包括利益	26,937	23,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,937	23,374

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	72,875	53,644
減価償却費	175,706	176,461
貸倒引当金の増減額(△は減少)	123	△149
退職給付引当金の増減額(△は減少)	801	17,902
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,168	5,343
受取利息及び受取配当金	△3,800	△3,381
支払利息	20,234	17,769
為替差損益(△は益)	△167	3,856
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△151
有形固定資産除却損	3,556	24,387
投資有価証券評価損益(△は益)	—	7,388
株主割当益	△13,362	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,339	—
受取保険金	—	△80,238
災害損失	—	33,084
売上債権の増減額(△は増加)	51,524	119,363
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,636	△4,730
仕入債務の増減額(△は減少)	△100,998	△82,370
未払消費税等の増減額(△は減少)	△22,822	19,535
その他	△81,915	16,902
小計	98,627	324,618
利息及び配当金の受取額	3,911	3,711
利息の支払額	△20,565	△17,486
保険金の受取額	—	80,238
災害損失の支払額	—	△58,150
法人税等の還付額	—	31,888
法人税等の支払額	△60,006	△20,068
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,966	344,751
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△835,253	△1,006,131
定期預金の払戻による収入	825,000	886,000
有形固定資産の取得による支出	△542,965	△98,232
投資有価証券の取得による支出	△2,269	△2,346
その他	△2,646	△1,861
投資活動によるキャッシュ・フロー	△558,134	△222,571
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△10,000	△164,000
長期借入れによる収入	900,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△499,198	△448,764
配当金の支払額	△22,158	△13,527
自己株式の取得による支出	△123	△135
その他	△5,711	△4,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	362,807	△331,345
現金及び現金同等物に係る換算差額	605	4,998
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△172,754	△204,167
現金及び現金同等物の期首残高	1,036,639	1,142,526
現金及び現金同等物の四半期末残高	863,885	938,359

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	工業用ゴム事業 (千円)	医療・衛生用ゴム 事業(千円)	合計(千円)
売上高			
外部顧客への売上高	2,009,191	396,720	2,405,912
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,009,191	396,720	2,405,912
セグメント利益	168,599	41,064	209,663

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	209,663
全社費用(注)	△117,003
四半期連結損益計算書の営業利益	92,659

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	工業用ゴム 事業(千円)	医療・衛生用ゴム 事業(千円)	合計(千円)
売上高			
外部顧客への売上高	1,774,147	599,967	2,374,114
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,774,147	599,967	2,374,114
セグメント利益	67,178	106,525	173,703

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	173,703
全社費用(注)	△114,844
四半期連結損益計算書の営業利益	58,859

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。